

洋上アルプス

NO. 130

平成18年1月5日

林野庁屋久島森林環境保全センター発行

鹿児島県熊毛郡上屋久町宮之浦1577-1

TEL0997-42-0331 FAX0997-42-0333

屋久島生態系モニタリング

屋久島南部植生垂直分布調査 (平成15年度調査)

・湯泊林道沿い(標高800m地点)

プロットは、湯泊林道沿いの広葉樹二次林内に設定した。付近は、沢部右岸の緩～急斜面である。プロットの南側は、いくつかの岩を経て小尾根になっている。小沢を挟んだ林道沿いには水道施設がある。

プロットの階層別植生は、高木層では、全体として植被率が低くなっている。おもな出現樹種は、シマサルスベリ・ヤクシマオナガカエデ・エゴノキ・バリバリノキで、個体数は少ないがハマセンダン・フカノキなども混生する。

亜高木層では、ハドノキが最も多く、ついでモクタチバナ・イヌビワ・アオガシの個体数が多い。他にはヒサカキ・シマサルスベリ・フカノキ・スダジイ・バリバリノキが生育する。個体数は少ないが、ミミズバイ・ヤマビワ・イスノキなども出現する。

低木層では、モクタチバナが最も多いがバリバリノキ・ヒサカキ・ハドノキも多い。植被率は約10%と低いものの出現種数が多い。(24種)

草本層では、カツモウイノテ・ヒロハコキ・リンドウ・ホウヒシダ・ヘッカシダ・リュウビンタイ・ツルホラゴケ・ヌカボシクリハランなど、シダ植物が多い。シマイズセンリョウ・ヤクシマアジサイ・ルリミノキ・フウトウカヅラ・ヒメアトリウシも個体数が多く植被率が高い。

西界議のお省でが地らま利協島永部自を制けーあな域、し用議地田十地然行度る及るさの部た作会区公一域遺い上保び国れ現会。業→工民月の産まの全、状設ま部西コ館三自登し確利県林に次等置ず、部ツに十然録た認用へ野、つ目、が域りい、境域内さ当部庁地い的事開のズて上をで容れた地、権て、務催保ム、屋今あは、つ域環者報西局さ全推屋久後世協てに境等告部かれ・進久町

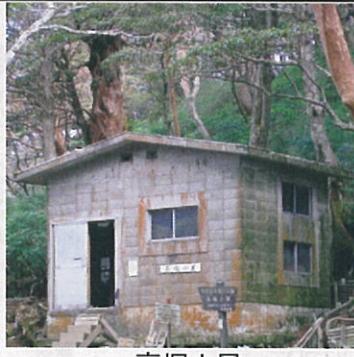
作行状れで究西ま性てま然交ルとも業う況まあ者部でが十で環換、利維部こをしるの地動あ分の境がル用持会と見たな意域物る勉経がさ作のしをとな。ど見を等と強縛守れりあて終しが次、も見ののしやら、にり行了、ら回の参て研意認歴れ西つ方くし第意は意考き究見識史て部いにたま一見、見にてでやす等き地てつめし回交現がすい長、るにた域のいのた目換地出べるいこ必つこの意て保。のをのさき研間れ要いれ自見の全

～工西コ部ツ一リズム推進協議会を全・利用作業部会を開催～

年告生開て損し見がれり部生し環境の回かい・てらりに、特がた境こに全復した倒いれ等よ著有、たをの木体事たこ木る、かるしの登め求工柵計業專とのヒ優ら樹い大山高め事工画計門か危メれ樹木土量者塚ては等に画家ら陥シた勢の壤のの小登原を沿検に、にヤ景の根の降踏屋山生実つ討よ昨さラ観後の流雨圧の者的施て会る年ら等を退浮出等や周がなし、一度さが形等きとに山辺急自、昨報植にれ枯成が上こよ岳植増然



木製歩道等実施予定箇所



高塚小屋

たご皆屋ま作をと平ま生製引し理様のす業もな成すを歩続ま解に周。をつつ十。回道きすとご辺こ完てて八な復等今。ご迷にの了全お年おすを年協惑お期す体り三、る新度力をい間する計、月工こたはをかて中こ画本二事とに残おけ登はとの年七のと設計願ま山高に全度日期し置画いす者塚なて実ま間てしのいがの小りの行ではい植木

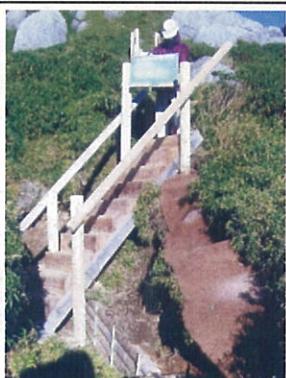
永田岳登山道周辺の植生回復措置を実施

屋久島の植物



テリハノイバラ
(バラ科)

いらる約が縁る長低
。赤。三あに。く木本
へく果る鋸葉地で州、
花熟実三。歯は小さく、
期しは、花があり、トゲ
一い形cmやりて、白大面
一つで、表裏は厚くが、落
七月で晩色型は光くが、
一も秋で、葉は葉
堅かあ、沢、あは葉



完成した木製階段工と
ヤシマツ張り付け

屋久島自然休養林アンケート集計表

アンケート総数

40

ヤクスギランド

1. 性別

男	20	51%
女	19	49%

2. 年齢

~19	1	3%
20~39	25	64%
40~59	8	21%
60~	5	13%

3. 何人で散策されましたか、散策にガイドを利用されましたか。

1人	7	19%
2~4人	22	59%
5~10人	3	8%
11~20人	0	0%
21人以上	5	14%
ガイドあり	9	32%
ガイドなし	19	68%

4. どこを散策されましたか。

30分コース	4	10%
50分コース	8	20%
80分コース	10	25%
150分コース	12	30%
その他	6	15%

5. 食事をどこでされましたか。

していない	25	69%
森泉	4	11%
仏陀杉周辺	2	6%
苔の橋周辺	1	3%
ツヅジ河原周辺	1	3%
清涼橋周辺	2	6%
天文の森周辺	1	3%

6. 自然休養林内の施設について

(1) 散策道について

① 木道・石張りの散策道	歩きやすい	20	56%
	普通	12	33%
	歩きにくい	4	11%

要望

歩幅や段差があわない
木は雨で滑りやすい
やり過ぎの箇所がある

(2) 登山道を利用した散策道

歩きやすい	13	41%
普通	16	50%
歩きにくい	3	9%

要望

木の渡し板が滑るので、滑らないような工夫を
雨で滑る

(2) 手摺について

① 手摺等の度合い(程度)について	多い	9	26%
	適当	22	63%
	少ない	4	11%

② 手摺・ロープが必要と思われる箇所・要望

80分コース全体
ひげ長老付近

(3) 案内板等について

① 案内板等の設置状況について	多い	1	3%
	適当	28	80%
	少ない	6	17%

② 案内板等が必要(不要)と思われる箇所・要望

樹木の説明
わかりにくい看板がある(太忠岳に入りそうになった)
ひげ長老付近のルートががわかりにくい
清涼橋下の看板は無用
説明内容がわかりにくいので、イラストを入れてほしい
次のポイントまで○mとの表示がほしい

(4) 休憩所、ベンチについて

① 休憩所、ベンチの設置状況について	多い	3	9%
	適当	22	65%
	少ない	9	26%

② 設置した方がよいと思う箇所

階段を上がったところ
散策がメインなのでこれ以上いらない
東屋が少ない
現状でもしかたない

7. 自然休養林の利用方法について

(1) 「登山者のためのヤクシママーナーガイド」について

知っている	16	47%
知らない	18	53%

要望

空港などに置いておいてほしい。

(2) 屋久島自然休養林の利用マナーについて

① マナーガイドに記載されている利用マナーについて	有効回答数	30
---------------------------	-------	----

② マナーガイド以外でも必要と思われるマナーについて

有効回答数 29

ケ 渓流での遊泳はやめてください。

必要 9 31%

コ 転落の恐れがある箇所には近づかないでください。

必要 17 59%

サ 強雨時は早めに下山してください。

必要 19 66%

シ 頭上や足下には注意して散策してください。

必要 11 38%

ス 食事は決まった場所でしてください。

必要 20 69%

セ 植物の根は踏まないでください。

必要 17 59%

ソ 歩行中の喫煙はやめてください。

必要 17 59%

タ 混雑した場所では譲り合ってください。

必要 12 41%

チ ヤクスギの空洞に立入らないでください。

必要 19 66%

ツ 看板、ベンチなどの設備は傷つけないでください。

必要 11 38%

要望・理由

看板はあまりいらない。マナーブック程度で

入山前に注意してほしい。

この外、必要と思われるマナーがあれば記入してください。

自然を傷つけない

守れなかったマナーについて。

- ・歩道が分からぬ(ロープ等がない)ので、立ち入ってしまった。
- ・トイレが我慢できなかった。
- ・どうなつてゐるか見てみたかった。
- ・昼食時に歩道脇に出た。